

プラットフォーム事業者における利用者情報の取扱いについて

以下の各項目について、デジタル広告の観点における貴社の取組・状況をご記載ください。

社名	ヤフー株式会社	
1. 利用者情報の取扱いの状況		
1-1.	利用者情報取得の場面・取得する情報の内容	<p>Yahoo! JAPAN は、プライバシーポリシーに従って、以下のような場合にパーソナルデータを取得させていただきます。</p> <p>① 端末操作を通じてお客様にご入力いただく場合 代表例： ・ Yahoo! JAPAN ID を取得する際に、登録情報を入力し、送信していただく場合 ・ アンケート調査にご協力いただく場合</p> <p>② お客様から直接または書面などを通じてご提供いただく場合 代表例： ・ お客様から本人確認書類をご送付いただく場合</p> <p>③ お客様によるサービス等の利用・閲覧に伴って自動的に送信される場合 代表例： ・ Yahoo! JAPAN のウェブページへのアクセスに伴って送信された「IP アドレス」を取得する場合 ・ Yahoo! JAPAN のウェブページの閲覧履歴を取得する場合 ・ Yahoo! JAPAN の検索機能を利用する際に入力された検索キーワードを取得する場合 ・ Yahoo! JAPAN のショッピングサービスでの購買履歴を取得する場</p>

		<p>合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Yahoo!防災速報」「Yahoo!天気」「Yahoo!マップ」などをインストールされている端末に対して、所在地に応じた災害情報などをお知らせするために、端末の位置情報を取得する場合（お客様がご利用の端末の設定で、Yahoo! JAPANに位置情報を送信するための設定が有効になっている場合に限り） ・Yahoo! JAPANの広告主や広告配信先などのウェブページやアプリを利用した場合に、そのパートナーのウェブページやアプリにYahoo! JAPANの「ウェブビーコン」などを設置して「クッキー」や端末情報を参照することで、お客様がご利用の端末を識別するための情報を取得する場合 <p>④ 第三者から情報の提供を受ける場合 代表例：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第三者と連携してサービスの提供をしている場合、当該第三者と情報の連携が必要な場合があり、それに伴ってYahoo! JAPANが当該第三者から情報の提供を受ける場合 <p>なお、これらは当社のプライバシーセンター (https://privacy.yahoo.co.jp/)の「パーソナルデータの取得」 (https://privacy.yahoo.co.jp/acquisition/)においてお客様に対して詳細を説明しています。</p>
1-2	取得情報の加工・分析・利用状況	<p>Yahoo! JAPANは、取得したパーソナルデータを、サービス等の提供、改善や新たなサービス等の検討、サービス等のご利用状況などの調査、分析に利用させていただきます。具体的な活用例は以下のとおりです。</p> <p>① 認証 ログインの際に、同じお客様からのログインかどうかを確認するため、Yahoo! JAPAN ID、パスワードその他のお客様の登録情報を利用</p>

させていただきます。

また、ログイン方法の再設定の際には、上記の登録情報等に加えて、お客様のログイン時のサービス等のご利用履歴を利用させていただく場合があります。

② パーソナライズ

個々のお客様に最適なサービス等を提供する場合に、Yahoo! JAPAN 独自の基準で推定したお客様の興味関心に関する情報を利用させていただきます。

具体的には、お客様の居住地、性別、生年月などの情報や、お客様のサービス等のご利用履歴（検索キーワード、閲覧されたウェブページ、ご利用になったアプリ、購入された商品など）を分析して、お客様の興味関心に関する情報を推定し、コンテンツやサービス等を個々のお客様に合わせて最適化しています。たとえば、Yahoo! ニュースでは過去に閲覧したニュース記事などを分析して関心が高いと推定される記事を表示し、Yahoo! ショッピングでは商品の閲覧履歴や購買履歴などを分析しておすすめ商品情報を表示します。

③ サービス等の改善・新たなサービス等の検討

お客様のサービス等に対するニーズを分析して、サービス等の改善や新たなサービス等の検討をするために、お客様の居住地、性別、生年月などの情報や、お客様のサービス等のご利用履歴（検索キーワード、閲覧されたウェブページ、ご利用になったアプリ、購入された商品など）を利用させていただきます。

④ 広告の表示

個々のお客様のニーズに即した、より適切な広告が表示されるように、お客様の居住地、性別、生年月等の情報を利用し、また、お客様のサービス等のご利用履歴（検索キーワード、閲覧されたウェブページ、ご利用になったアプリ、購入された商品、位置情報等）や提供を受けた情報を分析して Yahoo! JAPAN 独自の基準で推定したお客様の興味関心に関する情報を利用させていただきます。

※複数の環境（端末、アプリ、ブラウザー等）の情報を利用する場合があります。

⑤ 入力補助等

商品を購入される際等に必要なお客様の情報の入力、送信を簡単に行っていただけるように、自動的に入力画面に表示させたり、送信用の情報を生成したり、お客様がご利用になろうとするサービス等の提供者に転送して登録したりする場合に、お客様の登録情報を利用させていただきます。

⑥ 本人確認

本人確認が必要な一部のサービス等をご利用いただく場合や、お客様からのお問い合わせを受けお客様の本人確認を行う場合に、氏名、生年月日、住所、電話番号、銀行口座番号、クレジットカード番号、運転免許証番号、配達証明付き郵便の到達結果等の情報を利用させていただきます。

⑦ お問い合わせ対応

お客様からのお問い合わせに対応する場合に、お客様についての情報やサービス等のご利用状況などを利用させていただきます。

⑧ 代金請求

有料サービスをご利用のお客様に代金を請求する場合に、購入された商品名や数量、利用されたサービスの種類や期間、回数、ご利用金額や、氏名、住所、銀行口座番号やクレジットカード番号等の情報（登録情報を含みます）を利用させていただきます。

⑨ お知らせ等のご連絡や送付

お客様にお知らせや連絡（Yahoo! JAPAN やパートナーの提供するサービス等のご案内を含みます）をしたり、商品などを送付したりする場合に、お客様の氏名、住所、メールアドレスなどの連絡先情報を利用させていただきます。

⑩ 位置情報と連動したサービス等の提供

お客様がサービス等をご利用になる端末の位置情報を取得し、サービ

ス等の提供にあたって利用させていただく場合があります。
Yahoo!カーナビでルート案内をしたり、Yahoo!マップでお客様の現在地を表示したりする場合に、お客様の端末の位置情報を利用させていただきます。また、お客様が現在いらっしゃる地域の災害に関する情報をタイムリーに提供する等、サービス等の提供に不可欠な場合のほか、お客様により一層快適にサービス等をご利用いただくために利用させていただきます。

⑪ メール解析による便利機能の提供、広告の最適化

Yahoo!メールでは、Yahoo!メールで送受信されるメールを機械的に解析した結果を利用し、お客様により便利にYahoo!メールをお使いいただくための機能を提供したり、お客様の関心と関連性が高いと判定された広告やお知らせを配信したりしています。

⑫ 迷惑行為・不正利用の対策

利用規約違反や詐欺、不正アクセスなどの犯罪行為、不正・不当な目的でのサービス等の利用を防止、検出、調査する場合に、お客様の登録情報やお客様によるサービス等のご利用履歴などを利用させていただきます。

⑬ ムード（気分）の推定と括用

お客様の気持ちに寄り添ったサービスを提供したり、社会のムード（気分）を理解・推定したりすることを目的として、お客様のデータを活用します。

例えば、検索キーワードなどの情報を基に世の中のムードを推定し、「全国ムード指数」(<https://moodscore.yahoo.co.jp/>)として公開しています。

⑭ 企業や自治体での統計データの活用

Yahoo! JAPAN のデータソリューション事業

(<https://ds.yahoo.co.jp/>)において、お客様のデータを元に作成した「誰かの情報」とは言えない状態になった統計データや公開情報を、企業や自治体が活用します。

		<p>例えば、あるトピックがどのくらい検索されているのか、あるエリアにどのくらい人が集まっているのかなどの分析結果が、お客様の生活を便利にするために活用されます。</p> <p>⑮ 通信環境改善 通信環境の改善やその公表に向けた参考資料とするために、お客様のご利用環境情報を、携帯電話事業者に提供する場合があります。</p> <p>⑯ 利用状況等の調査・分析 サービス等の利用者数やYahoo! JAPAN やパートナーが配信する広告の閲覧数、クリック数などを調査・分析するために、お客様によるサービス等のご利用履歴を利用させていただきます。</p> <p>なお、これらは当社のプライバシーセンター (https://privacy.yahoo.co.jp/) の「パーソナルデータの活用」 (https://privacy.yahoo.co.jp/utilization/) においてお客様に対して詳細を説明しています。</p>
1-3.	利用者情報の第三者提供の状況	<p>法令で認められた場合のほか、お客様等の同意をいただいた場合は、当社は、パートナー等の第三者（外国にある第三者を含みます）に対してパーソナルデータを提供いたします。</p> <p>また、プライバシーポリシーに定める範囲に限定して、パーソナルデータを第三者に提供させていただくことがありますが、お客様のデータは、氏名や住所など直接特定の個人を識別することができる情報を除外した上で、プライバシーポリシーに定める目的のために必要最小限のデータのみを連携いたします。</p> <p>なお、グループ企業やパートナー企業へのデータ連携については、当社のプライバシーセンター (https://privacy.yahoo.co.jp/) の「パーソナルデータの連携」 (https://privacy.yahoo.co.jp/connection/) においてお客様に対して詳細を説明しています。</p>

1-4.	<p>広告ビジネスモデルへの利用者情報の活用状況</p>	<p>Yahoo! JAPAN は、お客様により適切な広告を表示するために、お客様から取得した以下のようなパーソナルデータを利用して広告などを配信しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Yahoo! JAPAN ID の登録情報（生年月、性別など） ・ 広告配信時に取得する情報（時間帯、おおまかな現在地、広告が表示されるページ、広告表示時に検索していたキーワードなど） ・ 広告配信前に取得した過去の履歴（※） <p>① Yahoo! JAPAN サービスの利用履歴（過去に検索したキーワード、閲覧したウェブページや広告、利用したアプリ、購入した商品、利用時間帯、地域、デバイスなど）</p> <p>② 広告主やパートナーサイトの利用履歴</p> <p>※ 法令に基づく場合を除き、履歴を蓄積する期間は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分析し、独自の基準で興味関心別に分類する目的のために蓄積する各種履歴：最大 180 日間 ・ お客様が特定のウェブサイトを訪問された履歴に基づいて広告を配信する目的のために蓄積するページ閲覧履歴：最大 2 年 <p>また、人種、宗教、性的指向、健康状態など、慎重に扱うべき個人に関するデータは利用しません。</p>
1-5	<p>利用者のプロファイリング・セグメント化状況</p>	<p>個々のお客様に最適なサービス等を提供する場合に、Yahoo! JAPAN 独自の基準で推定したお客様の興味関心に関する情報を利用させていただきます。</p> <p>お客様の居住地域、性別、生年月などの情報や、お客様のサービス等のご利用履歴（検索キーワード、閲覧されたウェブページ、ご利用になったアプリ、購入された商品など）を分析して、お客様の興味関心に関する情報を推定し、コンテンツやサービス等を個々のお客様に合わせて最適化しています。たとえば、Yahoo! ニュースでは過去に閲覧したニュース記事などを分析して関心が高いと推定される記事を表示し、Yahoo! シ</p>

ショッピングでは商品の閲覧履歴や購買履歴などを分析しておすすめ商品情報を表示します。

2. 利用規約・プライバシーポリシー

プライバシーポリシー等

2-1.

利用者情報の取扱いに係るプライバシーポリシーの内容、掲載場所

当社においては、お客様との契約の具体的内容となる文書である利用規約の中で、プライバシーポリシーを規定しております

(<https://about.yahoo.co.jp/common/terms/chapter1/#cf2nd>)。これは、プライバシーポリシーがお客様との約束であり、その内容が弊社の債務になるとの位置づけを明確にするものです。内容は以下のとおりです。

※なお、このプライバシーポリシーについて、お客様にとってより分かりやすく情報提供することを目的として、弊社ではプライバシーセンターというページを用意しており、同センターにおいて、パーソナルデータの取得、パーソナルデータの活用、およびパーソナルデータの連携等について、それぞれ詳細を説明しております

(<https://privacy.yahoo.co.jp/>)。

また、過去のプライバシーポリシーは、プライバシーポリシー末尾の改定履歴から閲覧することが可能です。

第2章 プライバシーポリシー

当社は、お客様、取引先をはじめとした皆さま（以下本章で「お客様等」といいます）のプライバシーに関連する情報の重要性を認識し、その情報を正確かつ誠実に取り扱うための基本方針（プライバシーポリシー）を以下に定め、厳正に管理いたします。

注：本プライバシーポリシーに基づき、当社がプライバシーに関連する情報を具体的にどのように取り扱うかについては、[Yahoo! JAPAN プライバシーセンター](#)をご参照ください。

本プライバシーポリシーは、当社が取り扱う、個人としてのお客様等を直接的または間接的に識別できるすべての情報（以下「パーソナルデータ」といいます）について適用されます。

1. パーソナルデータの取得

当社は、以下の場合にパーソナルデータを適法かつ公正な方法により取得いたします。また、パーソナルデータの取得にあたっては、あらかじめその利用目的を通知または公表（次条による利用目的の公表を含みます）します。

1. 端末操作を通じてお客様等にご入力いただく場合
2. お客様等から直接または書面等の媒体を通じてご提供いただく場合
3. お客様等によるサービス、商品、広告、コンテンツ（以下これらをまとめて「サービス等」（※1）といいます）の利用・閲覧に伴って自動的に送信される場合
4. 上記の他、お客様等の同意を得た第三者から提供を受ける場合など、適法に取得する場合

※1 サービス等は、パートナー（※2）向けおよびご本人以外のお客様等向けのサービス、商品、広告、コンテンツを含みます。

※2 パートナーとは、グループ企業（※3）ならびに当社の情報提供元および広告主、広告配信先その他の提携先をいいます。

※3 グループ企業とは、Zホールディングス株式会社ならびにその親会社、子会社および関連会社（「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」にいう「親会社」「子会社」および「関連会社」をいいます）をいいます。グループ企業については[こちら](#)をご確認ください。

2. パーソナルデータの利用目的

当社は、取得したパーソナルデータを以下の目的または個別にお客様等に通知もしくは個別のサービス等において公表する目的のためのみ利用（※4）し、これらの利用目的以外の目的では利用いたしません。また、目的外利用をしない為の措置を講じます。パーソナルデータの具体的な活用事例については、[こちら](#)をご確認ください。

1. お客様等に適した当社のサービス等をご提供するため
2. お客様等からのお問い合わせに対応するため
3. 商品の配送、代金請求、ポイント付与等をするため
4. お客様等に当社およびパートナーのサービス等に関するお知らせをするため
5. 当社のサービス等の安全なご提供を確保するため。これには、利用規約に違反しているお客様を発見して当該お客様に通知をしたり、サービス等を悪用した詐欺や不正アクセスなどの不正行為を調査・検出・予防したり、これらに対応することが含まれます
6. 当社のサービス等の改善および当社の新たなサービス等を検討するため
7. 当社のサービス等のご利用状況等を調査、分析するため

上記にかかわらず、当社が第三者からパーソナルデータの提供を受ける際に、当該パーソナルデータの利用目的について別途定めがある場合は、その定めに従い当該パーソナルデータを利用します。

※4 本条に定める利用には、当社が取り扱うお客様等の Yahoo! JAPAN ID、パートナーの ID、広告 ID (Advertising Identifier (IDFA) および Google Advertising Identifier (AAID) を含みますがこれに限りません)、クッキーその他の各種識別子を紐づけて管理し、利用する場合を含みます。また、それに限らず、当社は、パートナーより受領するウェブページの閲覧履歴・検索履歴、パートナーが運営する店舗やショッピングサービス等での購買履歴、位置情報等の行動履歴、暗号化されたメールアドレス、クッキー、広告 ID 等の[個人関連情報](#)

を、当社の保有するパーソナルデータと紐づけたうえで利用します。ただし、当該紐づけにあたり、個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」といいます）によりお客様等の同意が必要な場合には、個人情報保護法および関連するガイドラインに従った態様で本プライバシーポリシーに同意いただいた場合にのみ紐づけを行います。

3. パーソナルデータの提供の同意

1. 法令で認められた場合のほか、お客様等の同意をいただいた場合は、当社は、パートナー等の第三者（[外国にある第三者を含みます](#)。以下同じ）に対してパーソナルデータを提供いたします。ただし、以下の場合においては、氏名や住所など直接特定の個人を識別することができる情報を除外した上で、当社は第三者に対して、必要な範囲でパーソナルデータを提供いたします。
 1. 当社のサービス等の提供に必要な場合（当社のサービス等に関する広告、プロモーション活動等に必要な場合を含みます）
 2. 当社のサービス等の品質向上のために必要な場合
 3. 当社の新たなサービス等の検討のために必要な場合
 4. 調査・研究・分析のために研究機関に提供する場合
2. 前項の場合に加え、以下の場合においては、お客様等から別途グループ企業とのデータ連携を許可いただいていることを条件に、氏名や住所など直接特定の個人を識別することができる情報を除外した上で、当社は、グループ企業に対して、必要な範囲でパーソナルデータを提供いたします。なお、当該提供にあたり、当社はグループ

企業による第三者への再提供（法令上の強制力を伴う開示請求に応じる場合を除きます）を禁止します。

1. グループ企業のサービス等の提供に必要な場合
 2. グループ企業のサービス等の品質向上のために必要な場合
 3. グループ企業の新たなサービス等の検討のために必要な場合
3. 個別のサービス等において別途の条件でご契約いただいている場合には、その契約条件が優先して適用されます。
 4. 上記の定めにかかわらず、当社は、電子掲示板など、不特定または多数のお客様等がアクセスできるサービスに対してお客様等が投稿した口コミ、レビュー、コメント等の情報のうち公開された情報（投稿に紐づいて公開されたお客様等のニックネームや一部を非表示にした Yahoo! JAPAN ID 等の情報を含みます）を第三者に提供することがあります。また、当社が第三者に提供した情報は、当該第三者の商品、サービス、広告等に掲載されることがあります。
4. セキュリティについて
 1. 当社は、個人情報保護法および本プライバシーポリシーに従って、パーソナルデータを適切に取り扱います。また、目的外利用等の不適切な取り扱いを防ぐため、以下の安全管理措置を実施し、パーソナルデータおよびパーソナルデータを処理する情報システムの安全を確保します。
 1. パーソナルデータの取扱いに関する責任者を設置する

2. パーソナルデータを取り扱う従業者および当該従業者が取り扱うパーソナルデータの範囲を明確化し、個人情報保護法やパーソナルデータの取扱いに関する社内規程に違反している事実または兆候を把握した場合の責任者への報告連絡体制を整備する
3. パーソナルデータの取扱いに関する留意事項について、従業者に定期的な教育を実施する
4. パーソナルデータを取り扱う区域において、従業者の入退室管理および持ち込む機器等の制限を行うとともに、権限を有しない者によるパーソナルデータの閲覧を防止する措置を実施する
5. アクセス制御を実施して、担当者および取り扱う個人情報データベース等の範囲を限定する

また、これらの安全管理措置が適切に講じられていることを担保するため、情報セキュリティマネジメントシステム認証を取得し、定期的にマネジメントシステムの見直しを行っています。

当社がパーソナルデータの取り扱いを第三者に委託する場合は、当社が定める委託先選定基準を満たす者に委託し、委託先と契約を締結して委託先による業務を適切に管理しています。また、当社は、当社が定める基準を満たす安全管理措置を講じている第三者にのみパーソナルデータを提供します。

2. パーソナルデータの漏えい等の事故が発生した場合、当社は、個人情報保護法および関連するガイドラインに則り、監督官庁への報告を行うとともに、当該監督官庁の指示に従い、類似事案の発生防止措置および再発防止措置等の必要な対応を行います。

5. 承継したサービス等

		<p>前四条にかかわらず、当社が合併その他の事由により承継したサービス等でのパーソナルデータについては、承継前のサービス等での利用目的およびこれに合理的に関連する範囲で取り扱い、承継前に同意いただいた範囲で第三者に対して提供いたします。</p> <p>詳細はこちらをご確認ください。</p> <p>ただし、当該パーソナルデータであっても本プライバシーポリシーに同意をいただいた場合は、前四条が適用されます。</p>
2-2.	サービス利用開始前の利用者への示し方、通知/同意取得の方法（導線等）	<p>○Yahoo! JAPAN ID 取得時の導線</p> <p>Yahoo! JAPAN ID 取得時に掲出される約款に利用規約（プライバシーポリシーを含む）が含まれており、これらに承諾いただいた上で ID 登録いただいております。</p> <p>○サービス利用時の導線</p> <p>約款としてサービスご利用時に同意いただいております。掲出場所はサービスにより異なりますが、サイト下部（フッタ部分）やアプリ設定において利用規約（プライバシーポリシーを含む）およびプライバシーセンターへのリンクを掲出しております。</p>
2-3.	変更の際しての通知/同意取得の方法	<p>重要なプライバシーポリシー等の改定にあたっては、アプリにおけるプッシュ通知に加え、全ユーザーへのメール送信など、確実に本人に通知できる方法を採用しております。</p>
2-4.	利用開始後（最初の同意・通知後）における、定期的な通知等の工夫	<p>2020 年より、メール送信の方法により、定期的にお客様へプライバシー設定の見直しをお願いを、プライバシーに関する最近の取組みの紹介と共に実施しております。</p> <p>直近では、2023 年 7 月に配信を行いました。</p>
透明性確保のための工夫		

<p>2-5.</p>	<p>利用者情報の取扱いを分かりやすくするための考え方、工夫や対処（利用者への働きかけや情報提供、ユーザテストの実施等）</p>	<p>プライバシーポリシーにおいてお客様に弊社のパーソナルデータの取扱いについてのすべてを分かりやすくご説明することは困難であることから、図表等を用いてその詳細を分かりやすく説明した「プライバシーセンター」 (https://privacy.yahoo.co.jp/) をご用意し、パーソナルデータの取得、パーソナルデータの活用、パーソナルデータの連携等について、それぞれ詳細を説明し、様々なフィードバックを得て定期的に更新しております。</p> <p>利用目的については、プライバシーポリシーおよびプライバシーセンターのトップページに利用目的を掲げた上で、その利用目的の詳細については、プライバシーセンター内の「パーソナルデータの活用」のページにおいてご説明しております。さらに、パーソナルデータの活用のページでは、「パーソナライズ」や「広告の表示」等、利用の具体例として 17 の項目を掲げ、その項目ごとにどのようなデータを利用しているのかご説明しております。</p> <p>このようなプライバシーポリシーおよびプライバシーセンターの内容や、同意取得にあたってのお客様への情報提供の在り方については、法務部門が事業部門と調整の上判断し、お客様のプライバシーに与える影響等に応じて、法務部門、データガバナンス部門、広報部門、CS 部門等が複眼的にプライバシー影響評価を行う会議体で検討を行ったり、チーフ・データ・オフィサー（CDO）が責任者として決裁する仕組みを導入しております。さらに、これらのガバナンスシステムが適切に機能していることを社内のデータ利用等に通じた者が第三者的な立場から監視・評価するための仕組みとして、データ・プロテクション・オフィサー（DPO）を設置しております。</p> <p>また、プライバシー影響評価（PIA）の運用体制を整備して本格運用に向けて取組みを進めております。</p>
-------------	--	---

		<p>加えて、第三者から監視・評価を受けるための仕組みとして、親会社であるZホールディングス株式会社において外部の多様な専門家により構成されるアドバイザリーボード（ユーザー目線を踏まえたプライバシーに関する有識者会議）を組織しています。</p>
2-6.	<p>同意取得/通知に際しての、利用規約やプライバシーポリシーを理解しやすくするための工夫 （階層的アプローチ、ダッシュボード、ジャストインタイム、アイコン、モバイル及びスマートデバイスの特徴の利用等）</p>	<p>上記のとおり、プライバシーポリシーにおいてお客様に弊社のパーソナルデータの取り扱いについてのすべてを分かりやすくご説明することは困難であることから、図表等を用いてその詳細を分かりやすく説明した「プライバシーセンター」(https://privacy.yahoo.co.jp/)をご用意し、パーソナルデータの取得、パーソナルデータの活用、パーソナルデータの連携等について、それぞれ詳細を説明しております。</p> <p>2021年9月にはこのプライバシーセンターをリニューアルし(https://about.yahoo.co.jp/pr/release/2021/09/09b/)、できる限り説明を段階的に表示することで一度に表示する文量を減らし、アニメーションも交えて説明するなど、アクセシビリティを向上し、一層わかりやすく、目を通したくなるようなページになるようにしました。</p> <p>また、お客様のデータに関する設定項目を一ヶ所に集約し、「プライバシー・メール配信設定」(https://accounts.yahoo.co.jp/privacy)としてご提供するとともに、各設定についてはプライバシーセンターの「プライバシーの設定」において詳細を説明しております(https://privacy.yahoo.co.jp/setting/)。この「プライバシーの設定」ページへは、お客様が辿り着きやすいように、プライバシーセンターのトップページのファーストビューにリンクを設置しております。</p> <p>加えて、同意取得や重要な通知に際してはポップアップを利用するなどしてお客様が必ず目にするよう工夫しています。</p>

オプトアウト		
2-7.	利用者情報の提供を希望しない意思を示すオプトアウトの設置状況（方法、対象範囲等含む）	<p>Yahoo! JAPAN IDの「登録情報」において、「プライバシー・メール配信設定」（https://accounts.yahoo.co.jp/privacy）を設置しております。</p> <p>ここでは、「各アプリケーションでのデータ利用」において、アプリケーションやサービス上でのデータ利用について、「グループ企業へのデータ連携設定」において、グループ企業へのデータ連携について、「外部企業へのデータ提供設定」において、個別の外部企業へのデータ提供について、それぞれオプトアウトが可能です。</p> <p>上記設定については、プライバシーセンターの「プライバシー設定」（https://privacy.yahoo.co.jp/setting/）においてもご案内しております。</p> <p>また、2023年7月より、Yahoo! JAPAN IDでログインしているお客様が、行動ターゲティング広告に利用されるご自身の情報や表示される内容をより詳細に管理することができる「アドパーソナライズセンター」（https://ad-personalize-center.yahoo.co.jp/）をリリースしました。</p>
2-8.	オプトアウトをした場合のサービス利用継続の可否	<p>お客様がオプトアウトした場合であっても各サービスの利用継続は可能です。</p> <p>また、行動ターゲティング広告を拒否した場合でも、広告の精度が悪くなる以外にお客様に不利益が生じることはありません。</p>
2-9.	利用者情報の提供について個別に選択できるダッシュボード等の設置状況（方法、対象範囲等含む）	<p>上記のとおり、Yahoo! JAPAN IDの「登録情報」において、「プライバシー・メール配信設定」（https://accounts.yahoo.co.jp/privacy）を設置しており、お客様はいつでも設定変更が可能となっております。</p>

2-10	<p>オプトアウトに関する通知事項、 導線</p>	<p>Yahoo! JAPAN IDの「登録情報」において、「プライバシー・メール配信」(https://accounts.yahoo.co.jp/privacy)画面を設置しており、お客様はいつでも設定変更が可能となっているほか、プライバシーセンターのトップ画面から「プライバシーの設定」へ遷移することが可能です。</p>
<p>データポータビリティ</p>		
2-11.	<p>データポータビリティに関する取組（データポータビリティを求める方法、対象範囲）</p>	<p>Yahoo! JAPAN IDの「登録情報」において、「パーソナルデータの管理」(https://accounts.yahoo.co.jp/activity/)を設置しており、お客様はいつでもYahoo! JAPANの各履歴（サービス利用履歴、位置情報の履歴、アクセス履歴）や登録情報のダウンロードデータの作成・ダウンロード（当社指定のフォーマットによります）ができます（データ提供先の指定については現時点で対応しておりません）。</p>
2-12.	<p>データポータビリティが可能である場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供されるデータのフォーマット ・提供先の要件 ・インターオペラビリティ確保に関する考慮状況 	<p>上記のとおり、Yahoo! JAPAN IDの「登録情報」において、「パーソナルデータの管理」(https://accounts.yahoo.co.jp/activity/)を設置しており、お客様はいつでもYahoo! JAPANの各履歴（サービス利用履歴、位置情報の履歴、アクセス履歴）や登録情報のダウンロードデータの作成・ダウンロード（当社指定のフォーマットによります）ができます（データ提供先の指定については現時点で対応しておりません）。</p>
2-13.	<p>個人情報保護法に基づく開示請求への対応状況（電磁的な開示の実施状況、開示請求の方法、提供フォーマット等）</p>	<p>上記のとおり、Yahoo! JAPAN IDの「登録情報」において、「パーソナルデータの管理」(https://accounts.yahoo.co.jp/activity/)を設置しており、お客様はいつでもYahoo! JAPANの各履歴（サービス利用履歴、位置情報の履歴、アクセス履歴）や登録情報のダウンロードデータの作成・ダウンロードができます。</p>

		従来から提供している「郵送による個人情報開示手続き」 (https://privacy.yahoo.co.jp/pidisclosure.html) についても引き続きご利用が可能です。
3. 他アプリやサイトを経由した情報収集の状況		
3-1.	他アプリやサイトを経由した情報収集の状況	Yahoo! JAPAN の広告主や広告配信先等のウェブページやアプリを利用した場合に、当該パートナーのウェブページやアプリに Yahoo! JAPAN の「ウェブビーコン」等を設置してクッキーや端末情報を参照することで、お客様がご利用の端末を識別するための情報等を取得する場合があります。
3-2.	他アプリ提供者やサイト運営者に対し、どのような同意取得や通知を促しているか	<p>広告主様に遵守を求める「広告データ利用基準」 (https://ads-help.yahoo-net.jp/s/article/H000044297?language=ja) において、広告主様が当社にデータを送信する場合、広告主様のウェブサイト、アプリケーション等において、プライバシーポリシーや、トップ画面から1~2回の総裁で到達できる場所に取得の事実やオプトアウトなどを以下のように記載する必要がある旨を定めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ヤフー株式会社をはじめとする第三者が提供する広告配信サービスを利用するため、当該第三者がクッキーなどによってユーザーの対象ウェブサイトなどの訪問・行動履歴情報を取得、利用することがある旨 2. ヤフー株式会社をはじめとする第三者が提供する広告配信サービスのオプトアウト手段により、当該第三者によって対象ウェブサイトなどで収集されたユーザーの訪問・行動履歴情報の広告配信への利用を停止することができる旨

		<p>また、具体的な記載例についても以下のとおり提供しています。</p> <p><記載例></p> <p>●●（広告主様サイトの名称）では、ヤフー株式会社をはじめとする第三者が提供する広告配信サービスを利用するため、当該第三者がクッキーなどによってユーザーの●●への訪問・行動履歴情報を取得、利用している場合があります。当該第三者によって取得された訪問・行動履歴情報は、当該第三者のプライバシーポリシーに従って取り扱われます。</p> <p>ユーザーは、第三者が提供する広告配信サービスのオプトアウト手段により、取得された訪問・行動履歴情報の広告配信への利用を停止できます。</p> <p>・ヤフー株式会社： https://btoptout.yahoo.co.jp/optout/index.html</p>
3-3.	情報収集モジュールやJavaScriptの他アプリ提供者やサイト運営者への提供による利用者情報の外部送信の状況	<p>お客様がYahoo! JAPANの当該広告主や広告配信先などのウェブページやアプリを利用した場合に、そのパートナーのウェブページやアプリにYahoo! JAPANの「ウェブビーコン」などを設置して「クッキー」や端末情報を参照することで、お客様がご利用の端末を識別するための情報を取得することがございます。</p>
3-4.	3-3に該当する場合の、他アプリ提供者やサイト運営者への情報提供状況	<p>前述のとおり、広告主様に遵守を求める「広告データ利用基準」(https://ads-help.yahoo-net.jp/s/article/H000044297?language=ja)において、説明を行っていることに加えて、広告主様のお問い合わせに応じて、以下のご案内をするという対応を行っています。</p> <p>①Y!広告タグ(CVタグおよびリターゲティングタグ)で送信される情報の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット通信に通常用いられるシステム、デバイス、ネットワーク、通信に関する情報 ・閲覧ページに関するデータ

		<ul style="list-style-type: none"> ・ ユーザー識別子 (cookie, 端末識別子等) ・ タグ発火日時 ・ 広告主がタグに設定した情報 (広告アカウント ID、CV ラベルなど) <p>②利用目的 ヤフー広告の配信および効果分析など</p> <p>③送信先 ヤフー株式会社</p>
3-5	情報収集モジュールや JavaScript について、送信される情報の内容や送信先等の変更等	当社が広告クライアント様に無断で、送信される情報の内容や送信先を変更することはございません。
3-6.	複数の他アプリやサイトから利用者情報を収集している場合の、情報管理状況	当社が取り扱うお客様等の Yahoo! JAPAN ID、パートナーの ID、広告 ID (Advertising Identifier (IDFA) および Google Advertising Identifier (AAID) を含みますがこれに限りません)、クッキーその他の各種識別子を紐づけて管理し、プライバシーポリシー記載の利用目的に利用する場合があります。
4. 他社へのデータ提供、他社との連携の状況		
4-1.	他社に対する、取得した利用者情報・位置情報に基づくデータ提供の内容、提供に関する留意点 (ユーザーへの説明、他社の監督、安全管理など)	<p>法令で認められた場合のほか、お客様にご同意いただいた場合に限り、お客様へよりよいサービスを提供するために、プライバシーポリシーの範囲内でグループ企業、パートナー企業へのデータ連携を行うことについて、連携するデータの範囲、連携先に範囲等についてプライバシーセンターの「パーソナルデータの連携」</p> <p>(https://privacy.yahoo.co.jp/connection/) の項目で説明しています。また、当社は、当社が定める基準を満たす安全管理措置を講じている第三者にのみパーソナルデータを提供します。</p> <p>なお、位置情報については、プライバシーセンターの「位置情報の利用について」の項目で、取得したお客様の位置情報 (端末から取得可</p>

		<p>能な GPS 位置情報、Wi-Fi 情報、Bluetooth 情報等) をサービス等の提供 (お客様からのお問い合わせへの対応、お客様へのお知らせ、適切かつ安全なサービス等の提供のための不正対策を含みます)、改善や新たなサービス等の検討、サービス等のご利用状況等の調査、分析に利用させていただく旨を説明しております。</p>
4-2.	<p>利用者情報・位置情報の取得・活用に関する、他社との連携状況、連携に関する留意点 (ユーザへの説明、他社の監督、安全管理等)</p>	<p>上記のとおり、同意取得にあたってのお客様への情報提供の在り方については、法務部門が事業部門と調整の上判断し、お客様のプライバシーに与え得る影響等に応じて、さらにデータ・ディレクター (DD) 会で検討した上で、チーフ・データ・オフィサー (CDO) が責任者として決裁する仕組みを導入しております。</p> <p>さらに、これらのガバナンスシステムが適切に機能していることを第三者から監視・評価を受けるための仕組みとして、社内のデータ利用等に通じた者が同様に第三者的な立場から監視・評価するための仕組みとして、データ・プロテクション・オフィサー (DPO) を設置しております。</p> <p>また、当社は、当社が定める基準を満たす安全管理措置を講じている第三者にのみパーソナルデータを提供します。</p> <p>なお、上記のとおり、位置情報については、プライバシーセンターの「位置情報の利用について」の項目で、取得したお客様の位置情報 (端末から取得可能な GPS 位置情報、Wi-Fi 情報、Bluetooth 情報等) をサービス等の提供 (お客様からのお問い合わせへの対応、お客様へのお知らせ、適切かつ安全なサービス等の提供のための不正対策を含みます)、改善や新たなサービス等の検討、サービス等のご利用状況等の調査、分析に利用させていただく旨を説明しております。</p>
<p>5. サードパーティによる情報取得への対応方針</p>		

5-1.	<p>ウェブブラウザやアプリ経由等でサードパーティが情報取得することについての方針 (Third Party Cookie や広告 ID 等の取扱い) ウェブとアプリで方針は同じか異なるか。</p>	<p>Yahoo! JAPAN は、パートナー企業に対して、「クッキー」や「アプリ開発キット」などを用いたパーソナルデータの取得を認めている場合があります、プライバシーセンターの「利用者情報の外部送信に関する公表事項」 (https://privacy.yahoo.co.jp/acquisition/thirdparties.html) においてこれらを説明するとともに取得先を公表しています。</p> <p>パートナー企業へ送信された利用者に関する情報は、以下のような目的のためそれぞれのパートナー企業のプライバシーポリシーに沿って取り扱われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 広告の配信および最適化のため • 広告の効果測定およびプロダクトの改善のため • 広告閲覧者の店舗来店状況の分析のため • お客様に適したサービス等をご提供するため • 地図および渋滞情報の提供等のため • サービス等の改善および新たなサービス等を検討するため • サービス等のご利用状況等を調査、分析するため • お客様からのお問い合わせに対応するため • お客様等に当社およびパートナーのサービス等に関するお知らせをするため • サービス等を安全にご提供するため • お客様へ商品の配送、代金請求、ポイント付与等をするため
5-2.	<p>フィンガープリント、Unified ID 2.0 等のクッキーの代替手段での情報取得の動きについての考え方</p>	<p>広告事業において、現在の 3rd Party Cookie による場合よりもお客様のプライバシー保護を担保できる代替手段があれば導入を検討する可能性はございます。</p>

6. PIA・アウトカムについての考え方

6-1.	PIAの導入状況 (GDPRのDPIAの具体的な実施方法や、その他の実施事例)	上記のとおり、プライバシー影響評価(PIA)の運用体制を整備して本格運用に向けて取組みを進めております。
6-2.	利用者情報の取扱いに関するアウトカムについての検討状況(検討している場合、どのような考え方にに基づき判断しているか)	上記のとおり、プライバシー影響評価(PIA)の運用体制を整備して本格運用に向けて取組みを進めておりますが、この中でお客様に提供する便益とデータの利用によるユーザーへの影響のバランスが取れているか考慮される予定です。
6-3.	利用者に対する、PIAの結果やアウトカムの説明の取組状況	PIAの本格運用にあたって検討予定です。
7. 個人情報保護管理者の設置状況		
7-1	設置状況	お客様のデータを守るために、CISO(最高情報セキュリティ責任者)・CDO(最高データ責任者)・DPO(データ・プロテクション・オフィサー)を設置しています。
7-2	名称等	CISO(最高情報セキュリティ責任者) CDO(最高データ責任者) DPO(データ・プロテクション・オフィサー)
7-3	業務内容	CISO(最高情報セキュリティ責任者) セキュリティ対策を推進するために、CISOと各組織の情報セキュリティ責任者を設置し、あらゆるシーンでお客様のデータを守るために組織的な対策を徹底しています。 CDO(最高データ責任者) 法令を遵守しプライバシーに配慮したデータの利活用を推進するために、2017年度からCDOとサービスごとのデータ責任者を設置しました。

DPO（データ・プロテクション・オフィサー）

2020年5月に、ヤフーが取り扱うお客様のデータの保護について、客観的・中立的な立場からの助言や、活用方法の監視などを通じて、適切なデータ活用を進めていくことを目的に、DPOを設置しました。お客様が安心して快適にサービスを利用できるよう、データの管理を徹底しています。